

	対	軽	亀	靴	途	韻	倒	擬	迎	蜂	与	隠	闇	喩	躍
	タイ ツイ	ケイ かるーい かるーやか	かめ キ	くつ(カ)	ト	イン	トウ たおーれる たおーす	ギ	ゲイ むかーえる	はち ホウ	ヨウ あたーえる	イン かくーす かくーれる	やみ	ユ	ヨウ おどーる おどーり
			亀	靴	途	韻	倒	擬	迎	蜂	与	隠	闇	喩	躍
			亀	靴	途	韻	倒	擬	迎	蜂	与	隠	闇	喩	躍
			ノ	一	ノ	、	ノ	一	ノ	、	一	フ	、	、	、
	対句 表現	軽やかな 足取り	亀 の 甲羅 こうら	長靴	話の 途中	しみじみとした 余韻 を 残す	倒置 法をつかう	擬人法 を使う	客を 迎える	蜂 の 巣	明る い 印象を 与える	直喩と 隠喩	闇 の 底	比喩 を用いる	ダンサーが 躍る
		やかな							える		える				る

読みの練習

日本 舞踊 ^ぶ	踊 ^{ひらう} りを披露する	暗闇 ^{を照らす}	隠居 ^{生活}	木の実を 隠す	太陽が 隠れる	与党 ^{と野党}	事件に 関与 ^{する}	卒業証書の 授与	権限を 与える	養蜂場	権威 ^い に 迎合 ^{する}	送迎車	擬音語 ^{と擬態語}	圧倒的 ^{な強さ}	本末転倒
ぶ	り			す	れる				える						
台風で木が 倒れる	本を 倒す	韻文 ^{と散文}	詩における 韻律 ^{の効果}	夢の 途上	帰途 ^{に着く}	前途洋々	途方 ^{に暮れる}	靴下	関係に 亀裂 ^{れつ} が入る						
れる	す								れつ						

書きの練習

卒業証書のじゅよ	事件にかんよる	よとうと野党	太陽がかくれる	木の実をかくす	いんきよ生活	おどりを披露する	ついく表現	かるやかな足取り	かめの甲羅 こうら	ながぐつ	話のとちゅう	とうち法をつかう	客をおかえる	明るい印象をあたえる	ダンサーがおどる
						くつした	とほうに暮れる	きとに着く	夢のとしよう	本をたおす	台風で木がたおれる	ほんまつてんとう	あつとうてき な強さ	そうげいしや	権限をあたえる